

主な事業の案内

24年度 郵政事業株式会社寄付金事業

介助犬福祉講話及びデモンストレーションを各会場で開催時にDVDを上映しております。介助犬使用者と介助犬の働きぶりに「本当に介助犬が仕事をして障害を持った方たちの役に立っているのが良く分かりました。」と沢山の感想が寄せられました。

介助犬ドン号の誕生

皆様のご支援の下、10月に介助犬認定実技試験を受けました。介助犬の名前は「ドン号」男の子です。介助犬使用希望者の方は、ご夫婦とも体が不自由な方たちです。訓練開始から2年以上たちましたが、「急がば回れ!」「明るく前向きな姿勢」の介助犬訓練時の心得を守られてご主人の体調不良期間があり、入退院の繰返しそれに合わせてドン君も協会で預かったり自宅に帰り練習したり苦労しました。体が不自由な方たちが訓練を行うことは、ご自分の体と相談しながら日々訓練を行うわけですから、体調を崩したり、体感機能が働かない方は寒暖の激しい季節は訓練ができない人もおられます。使用者の体力に合わせたオーダーメイドのシステムです。しかし、最後まで諦めないで介助犬認定試験(実技)に合格し、後は11月に審査委員会の面接をクリアし、介助犬ドン君が誕生しました。



写真：上 実技試験終了し、良い結果がでそうでホッとされているご夫妻とドン号

社会福祉法人日本介助犬福祉協会での訓練または認定した介助犬の一覧

介助犬の名称	訓練事業所名	訓練開始日	認定日	認定法人名
ウボ号	日本介助犬福祉協会	平成15年4月	平成16年9月	日本聴導犬協会
ロード号	日本介助犬福祉協会	平成16年1月	平成18年4月	日本介助犬福祉協会
サラ号	日本サポートドッグ協会	平成16年4月	平成18年4月	日本介助犬福祉協会
ステン号	日本介助犬福祉協会	平成16年7月	平成18年11月	日本介助犬福祉協会
ハイネ号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成18年3月	平成19年1月	日本介助犬福祉協会
イリス号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成18年8月	平成19年8月	日本介助犬福祉協会
ハナ号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成18年9月	平成19年9月	日本介助犬福祉協会
歩号	日本介助犬福祉協会	平成18年10月	平成20年7月	日本介助犬福祉協会
マーブル号	日本介助犬福祉協会	平成19年11月	平成20年10月	日本介助犬福祉協会
ワルツ号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成20年4月	平成21年3月	日本介助犬福祉協会
インク号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成20年4月	平成21年3月	日本介助犬福祉協会
キャンディー号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成20年6月	平成21年7月	日本介助犬福祉協会
さくら号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成21年2月	平成22年3月	日本介助犬福祉協会
クロス号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成21年2月	平成22年3月	日本介助犬福祉協会
さくら号	日本介助犬福祉協会	平成23年4月	平成23年12月	日本介助犬福祉協会
パリス号	日本介助犬福祉協会	平成23年4月	平成24年3月	日本介助犬福祉協会
若号	日本介助犬福祉協会	平成23年5月	平成24年5月	日本介助犬福祉協会
ポアリー号	アジアワーキングドッグサポート協会	平成24年5月	平成25年3月	日本介助犬福祉協会
ドン号	日本介助犬福祉協会	平成25年4月	平成25年11月	日本介助犬福祉協会

日本介助犬福祉協会では、ご家庭や会社に眠っている書き損じ官製ハガキや未使用の官製ハガキを集めています。送っていただいたハガキは切手と交換し、通信費(郵送料)に使わせていただきます。未使用切手も大歓迎です!

◆送り先:〒401-0501 山梨県南都留郡山中湖村山中262-1 社会福祉法人日本介助犬福祉協会 ハガキ回収係



社会福祉法人
日本介助犬福祉協会
平成17年9月:社会福祉法人認可/山梨県指令福保総第839号

URL <http://www.kaijoken.or.jp>
e-mail info@kaijoken.or.jp

【本部・山梨訓練センター】

〒401-0051
山梨県南都留郡山中湖村山中 262-1
Tel.&Fax. 0555-62-1835

【支部・東京訓練センター】

〒168-0072
東京都杉並区下高井戸 4-3-102
Tel.&Fax.03-3290-7745